

大阪府大東市

独自開発した製品が幅広い分野に貢献 シニアを活かし高付加価値分野に資源集中

パナソニック株式会社ステレオ事業部の元工場長の社長が71歳で起業し、独自技術の小型チューブポンプの開発、製造、販売を行う。洗車機、カップコーヒー自動販売機、家庭用浄水器やインクジェット印刷機、医療分野等多様な機器に導入され、パナソニックオーディオブランド「テクニクス」復活にも寄与。社会に役立つ仕事をすることを企業理念とし、能力と意欲の高いシニアを中心に採用し続け、平均年齢68歳ながら先端分野で活躍を続けている。

●所在地	大阪府大東市大野2-1-13	●設立	1997年
●電話/FAX	072-806-3210/072-806-3211	●資本金	1,000万円
●URL	http://www.ringump-aquatech.co.jp/index.html	●従業員数	40人
●代表者	代表取締役 玉川 長雄		



独自技術で開発したチューブポンプが幅広い分野で活躍

チューブポンプの構造をシンプルにして製造過程を工夫することで、従来品の弱点である寿命を克服し約4倍にしたことに加え、世界最小レベルの超小型化を実現し、日本と米国で特許を取得した。超小型のマイクロポンプは、iPS細胞等の国内外の細胞培養や再生医療分野の研究現場で広く使われるだけでなく、NASAの宇宙実験用のデバイスやJAXAにも採用されている。また、医療用機器や大手の最高機種プリンター等にも採用されており、今後も幅広い分野での需要が期待される。



独自技術の超小型のマイクロポンプ

高付加価値の技術開発と製品製造に資源を集中して競争力確保

チューブポンプの需要拡大に伴い、付加価値の高い事業や新規事業の技術開発に、より計画性を持って専念集中できる環境を作るため、ロットの大きな製品組立は外部に委託する方法に変更した。一方、今後、生産の急速な伸びが予測されるマイクロポンプについては、精密性が命であるため内製化を進める方針であり、それに伴い精密加工機、溶着器、クリーンベンチ等の設備を2019年末までに導入し、付加価値向上に繋げている。



高付加価値商品製造用の新規導入機器

社員全員が楽しみながら働く職場環境により業績向上

能力、気力、体力をもつシニアの多くがキャリアを活かした職につけない現状を問題視し、創業時から多く雇用する経験豊富なシニアが、3/4を占める。シニア社員は方針さえ示せば、自ら考え期待以上の成果をあげるため、本人の要望や適性を見極めて適材適所を實踐して自主性を尊重したゆゑ管理やコミュニケーションを大切にしている。それが自由で発想力豊かな製品開発に、ひいては売上拡大に繋がることで、社員は意欲が高まり、楽しみながら仕事をしている。また、未経験分野でも挑戦できる社内風土や最先端技術の社内勉強会の活発な開催等、さらに向上できる環境が整っている。



楽しみながら生き活きと働く社員達